

資料1.

平成27年度 公益財団法人 音楽文化創造 事業報告

当財団は、平成6年に制定された「音楽文化の振興のための学習環境の整備に関する法律」(略称:音楽振興法)の趣旨に基づき、音楽に関する文化活動を幅広く振興すると共に、生涯学習の一環としての音楽学習の活性化を図り、わが国の音楽文化の発展と音楽を通じた国際音楽の促進に寄与することを目的としています。平成27年度はこの目的に沿って事業を展開しました。

【公益目的事業】

1.音楽に関する国内外の協議会、講演会等の開催及びその開催のための協力

音楽振興法推進の精神に基づき、全国各地域の音楽文化振興と生涯学習を普及推進して行くことを目的に「FORUM in 国際音楽の日 宇都宮 2015」を開催致しました。

<日程> 平成27年10月3日(土)、10月4日(日)

<会場> 宇都宮短期大学須賀友正記念ホール

<主催> 公益財団法人 音楽文化創造、生涯学習音楽指導員研究会全国ネットワーク

<共催> 公益財団法人うつのみや文化創造財団、生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク栃木・群馬

<主管> FORUM in 国際音楽の日 宇都宮 2015 実行委員会

<協力> 宇都宮短期大学

<後援> 文化庁、文化芸術議員連盟 栃木県、栃木県教育委員会、宇都宮市、宇都宮市教育委員会
株式会社上野楽器、株式会社ヤマハミュージックジャパン、全国楽器協会

<内容> 10月3日(土)全体会

敬称略

- ・生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク栃木・群馬 活動発表
- ・講演「レストランが奏でるハーモニー」 オトワレストランオーナーシェフ 音羽和紀
- ・シンポジウム「キッズからシルバーまで～地域でつくる音楽ネットワーク」
コーディネーター： 聖徳大学教授 八木正一
パネラー： 公益財団法人うつのみや文化創造財団理事長 臼井佳子
合唱指揮者、ザ・コーラス静輪主宰 鈴木静枝
生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク全国代表 和久文子
- ・心のあしあと「野口雨情童謡メドレー」

10月4日(日)研究会

- ・ワークショップ1. 呼吸と声から生まれる音楽 音楽学者 長野麻子
- ・ワークショップ2. 倉沢大樹の音楽倶楽部
ピアニスト、エレクトーンプレーヤー、作編曲家 倉沢大樹

<参加実績> 113名(内生涯学習音楽指導員数:83名)

2.「国際音楽の日」の普及のための事業、その他音楽を通じた国内外の文化交流事業の実施

「国際音楽の日」の普及と地域の音楽振興のため、各地域音楽家、指導者と自治体、音楽団体との共同事業に対し助成致しました。審査選考については専門家で選考委員会を設置し、本年度は応募団体全てが採択されました。

＜国際音楽の日記念事業 選考委員会＞

2015年2月5日(木) 公益財団法人音楽文化創造会議室にて実施
委員長：久保田慶一 国立音楽大学教授 他3名

助成総数 11事業 (応募団体数11件、助成決定団体数11件)

＜実施地区 11＞ 来場者総数 1,913名

- ・兵庫県明石市 大手前大学フォーラムホール 9月6日(日)
主催:生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク・兵庫
「国際音楽の日」記念コンサート
- ・広島県東広島市 広島市西区民文化センター 10月3日(土)
主催:生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク・広島
国際音楽の日記念 平和コンサート
- ・北海道旭川市 旭川市大雪クリスタルホール音楽堂 10月11日(日)
主催:AMP旭川音楽振興会
国際音楽の日記念 創立20周年記念 第20回 望郷の鐘コンサート
～北の街に鐘は鳴る～
- ・大阪府東成区 クレオ中央 セミナーホール 10月25日(日)
主催:生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク・大阪
国際音楽の日 記念コンサート
- ・山形県寒河江市 山形県生涯学習センター「遊学館」ホール 10月31日(土)
主催:世界の音楽コンサート実行委員会
世界の音楽コンサート2015
- ・新潟県長岡市 栃尾市民会館大ホール 11月28日(日)
主催:長岡おんがくっ子塾
長岡おんがくっ子塾 国際音楽の日 記念コンサート
『のぞきからくり』と「おんがくっ子」
- ・愛知県名古屋市 名古屋市名東文化小劇場 11月13日(金)～14日(土)
主催:生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク・愛知
第10回「国際音楽の日 みゅーじっくフェスティバル」

・山口県山陽小野田市 山陽小野田市文化会館 大ホール11月15日(日)
主催:生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク・山口
With ～心と音をつないで～

・埼玉県戸田市 戸田市文化会館 多目的室 12月12日(土)
主催:生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク・埼玉
Let' Bell Music !!

・千葉県館山市 千葉市生涯学習センター ホール 12月20日(日)
主催:生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク・千葉
第9回「国際音楽の日記念」おんがくっ子フェスティバル千葉

・東京都品川区 きゅりあん 小ホール 12月23日(木)
主催:もてらーと
わらうコンサート

3. 音楽学習に関する指導員の養成プログラムの開発及び実施

全国各地の音楽学習や音楽活動の活性化を図るため、人材を育成するプログラムを開発し、音楽指導者を対象に生涯学習に視点をおいた講習会を実施しました。認定した指導員に対し音楽知識、教養を深めると共に、指導法研鑽のための講座も実施致しました。また地域の音楽文化振興を図るために一般の音楽愛好家、音楽指導者へも受講できる機会を与えました。

(1) 生涯学習音楽指導員養成講習会

生涯学習関係論、音楽学習関係論、生涯音楽学習総合研究の3つの柱でカリキュラム内容を構成

①C級&B級講習会

<実施日程> 第1回目 平成27年 7月31日(金)～8月 2日(日)
第2回目 平成28年 3月 4日(金)～3月 6日(日)

<会場> 尚美ミュージックカレッジ専門学校6号館・本館校舎

<受講者数> 第1回目 C級 38名(前年57名) B級 20名(前年9名)
第2回目 C級 40名(前年58名) B級 20名(前年7名)

<資格認定数> C級 31名(前年51名) B級 18名(前年5名)

②指導者資格認定累計数 1,840名(前年1,809名) 2016年6月現在
C級1,088名(前年1,075名)、B級 659名(前年641名)
A級93名(前年93名)

(2) 講座

生涯学習音楽指導員の資質向上と地域の音楽愛好家、音楽指導者も対象とした「公開講座」を実施致しました。

- <実施期間> 平成27年4月～平成28年2月
- <会場> 全国の生涯学習センターなどの公共施設等
- <受講者数> 計167名(生涯学習音楽指導員87名、一般80名)
- <実施講座> 計9エリア 9講座

(敬称略)

- ・ポピュラー音楽探訪

「時代とともに変化するポピュラー音楽」お話と実例曲

講師：山室紘一(元大阪芸術大学教授)

5月24日(日) 愛媛 ファンタジーホール

- ・ポピュラー音楽探訪

「時代とともに変化するポピュラー音楽」お話と実例曲

講師：山室紘一(元大阪芸術大学教授)

7月5日(日) 石川県女性センター

- ・唱歌、童謡の誕生と展開 Part1&Part2

講師：澤崎真彦(東京学芸大学名誉教授)

8月30日(日) 東京 生涯学習センター(ばるーん)

- ・心をこめた読み方・朗読教室

講師：大橋照子(アナウンサー「NPO日本スピーチ・話し方協会」代表理事)

8月30日(日) 北海道立道民活動センター かでのる2・7

- ・「大勢の前で堂々と話すスピーチ・プレゼン講座」

「上手なコミュニケーション・話し方」

講師：大橋照子(アナウンサー「NPO日本スピーチ・話し方協会」代表理事)

9月2日(水) TKP博多駅筑紫口会議室

- ・音楽を20倍楽しくするお話のネタアラカルト

講師：八木正一(埼玉大学名誉教授)

9月13日(日) 武蔵浦和コミュニティセンター 集会室

- ・心をこめた読み方・朗読教室

講師：大橋照子(アナウンサー「NPO日本スピーチ・話し方協会」代表理事)

10月18日(日) 奈良市北部会館 市民文化ホール

- ・子どものための音楽療法

講師：竹内貞一(東京未来大学教授)

2016年2月14日(日) 山陽小野田市立中央図書館 視聴覚ホール

・解体: 日本音楽の世界

講師 : 田中健次(茨城大学教授)

2016年2月14日(日)大阪市 総合生涯学習センター 第3研修室

4. 音楽に関する学習成果の評価システムの開発及び実施

子どもから成人までの一般音楽愛好者、学習者、指導者を対象に、音楽に関する学習成果を音楽の知識、能力に応じて評価する音楽検定を開発、推進してきました。平成23年度より休止しておりましたが、再開に向け、新しい方式ICTによる音楽検定の可能性について、洗足学園音楽大学との共同研究を始めました。10月には洗足学園音楽大学学園祭でWEB上で実験・リサーチを行い、12月に同大学のホームページの中のON LINE SCHOOLのコーナーに内容を掲載しました。次年度も継続して実験を実施致します。

5. 生涯学習音楽指導員の地域活動の推進への協力

生涯学習音楽指導員は、相互の情報交換や音楽、音楽指導等自己研鑽を行う場として、自らの意志で26の都道府県、ブロック単位で研究会ネットワークを組織しています。この生涯学習音楽指導員の地域における生涯音楽学習や文化振興の一層の広がりを促進する事を目的に音楽普及活動推進への協力を行っています。

- (1) 平成27年度は、生涯学習音楽指導員研究会及び会員の自主活動能力向上をめざし、主催・申請は会員が行い、申請書・内容等のアドバイスを致しました。

< タイトル > 音楽を活用した地域における子どもゆめ体験
< 主 催 > 生涯学習音楽指導員研究会・会員
< 実施期間 > 平成27年5月～平成28年3月
< 会 場 > 学校、公民館等の公共施設
< 開催地区 > 15都道府県22会場で開催

【その他の事業】

1. 音楽に関する出版物の編集及び発行

音楽文化の普及振興と生涯学習の研究、情報の発信を目的に3冊発行致しました。特集テーマを中心に各地域での音楽文化振興への取り組みや、音楽活動研究レポート、生涯学習音楽指導員の活動研究レポート等について情報を提供しました。研究レポートについては(公財)音楽文化創造のホームページに掲載致しました。

< タイトル > 「音楽文化の創造」(Creating Music Culture)
< 発 行 > 73号(平成27年7月1日) 74号(平成27年11月1日) 75号(平成28年3月1日)
< 発行部数 > 各700部
< 価 格 > 1,000円+税

<主な内容>

【73号】

特集: スポーツと音楽

- ・オリンピックと音楽
- ・音楽文化としての甲子園―「未熟さ」のパフォーマンス
- ・女子体操競技におけるゆか運動について
―音楽の調和と融合
- ・音楽と身体運動による心身の回復・改善と能力開発

新連載: メディアと音楽① 礼法・マナー 本の中の音楽

連載: ・マレーシアの音楽事情3

- ・邦楽の話 豊後節からはじまる三味線音楽④

常磐津節 第2期―江戸時代の「終わりの始まり」と常磐津節

研究: タテ線譜によるピアノ導入の試み

生涯学習音楽指導員のひろば

【74号】

特集1: FORUM in 国際音楽の日 宇都宮 2015

特集2: 音楽的コミュニケーションとは何か

- ・音楽的コミュニケーションの諸相
- ・音楽的コミュニケーション～ジャズからの視点～
- ・音楽的意味とその伝達～音楽心理学の見地から～
- ・コミュニケーションの源は「聴く」こと
―異なる表現が行き交う音楽の授業

連載: メディアと音楽② 声とメディア―高い男声・低い女性

連載: ・マレーシアの音楽事情 4

- ・邦楽の話 豊後節からはじまる三味線音楽⑤

常磐津節 第3期

研究: 自己効力を高める生涯学習へ導く学校音楽のあり方

生涯学習音楽指導員のひろば

- ・トピックス「平成26年度国際音楽の日記念事業」その1

【75号】

特集: いま、音楽はどのように聴かれているのか

- ・インターネット時代の音楽受容と動画サイトからの創造・発信
- ・フェスの音楽体験
- ・サブスクリプション型音楽配信元年
―音楽の「参照」が持つ多様性
- ・〈インタビュー構成〉どんな音楽をどうやって聴いているの？

連載: メディアと音楽③ 音楽・メディア・産業の関係の変化

- ・イギリスの音楽事情 I イギリスの音楽祭「Proms」

連載: ・邦楽の話 豊後節からはじまる三味線音楽⑥

常磐津節 第4期～和解そして伝承と挑戦の時代へ～

研究: 滝本祐造の「ピアノの基礎」について

生涯学習音楽指導員のひろば

- ・トピックス「平成26年度国際音楽の日記念事業」その2